

東

平成26年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成25年10月28日

上場取引所

TEL 03-5606-1112

上場会社名 株式会社 フジクラ

コード番号 5803 URL http://www.fujikura.co.jp/

(役職名) 取締役社長 代表者 (氏名) 長浜 洋一 問合せ先責任者(役職名)執行役員 コーポレート企画室長 (氏名) 小田 康之

四半期報告書提出予定日 平成25年11月1日 配当支払開始予定日 平成25年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	J益	経常和	J益	四半期糾	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	282,538	17.9	8,632	96.9	7,201	161.3	3,470	_
25年3月期第2四半期	239,669	△10.7	4,383	△30.8	2,755	△43.8	△4,080	

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 9.640百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △9.951百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	10.30	_
25年3月期第2四半期	△11.40	_

(2) 連結財政状能

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	549,914	212,622	36.1
25年3月期	528,900	204,771	36.0

(参考) 自己資本

26年3月期第2四半期 198,428百万円

25年3月期 190,624百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
25年3月期	_	2.50	_	2.50	5.00		
26年3月期	_	3.00					
26年3月期(予想)			ı	3.00	6.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日~平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	580,000	18.1	17,000	161.6	12,000	837.7	7,500	145.9	22.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 、除外 —社 (社名) 新規 一社 (社名)

: 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

4 修正再表示

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	360,863,421 株	25年3月期	360,863,421 株
26年3月期2Q	24,080,012 株	25年3月期	19,371,303 株
26年3月期2Q	336,789,154 株	25年3月期2Q	357,725,698 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四 半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1. 平成25年5月9日に公表いたしました業績予想のうち、通期の業績予想を本資料において修正しております。 詳細につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。
- 2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。 業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」 をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法について) 当社は、平成25年10月28日(月)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会のプレゼンテーション資料については、 開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1	. 当四半期決算に関する定性的情報	•••••	2
	(1)経営成績に関する説明		2
	(2) 財政状態に関する説明		2
	(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明		2
2	. サマリー情報 (注記事項) に関する事項		3
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動		3
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用		3
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示		3
3	. 四半期連結財務諸表		4
	(1)四半期連結貸借対照表		4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書		6
	四半期連結損益計算書		
	第2四半期連結累計期間		6
	四半期連結包括利益計算書		
	第2四半期連結累計期間		7
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書		8
	(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項	1	LC
	(継続企業の前提に関する注記)	1	LC
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	1	LC
	(セグメント情報等)	1	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、現政権下の各種政策の効果発現および今後に対する期待感を背景に、 株価上昇基調、円安効果による輸出産業の持ち直しなど、改善の傾向が顕著となってきております。

このような状況のもと、当社グループの第2四半期連結累計期間の売上高は2,825億円(前年同期比17.9%増)、 営業利益は86億円(同96.9%増)、経常利益は72億円(同161.3%増)、四半期純利益は34億円(前年同期は四半期 純損失40億円)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較につきましては、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

<事業の種類別セグメント>

エネルギー・情報通信カンパニーにつきましては、国内マーケットの市況低迷等の影響があったものの、為替の後押しを受けて光事業部門が堅調であったこと等により、全体の売上高は前年同期比9.7%増の1,673億円、営業利益は前年同期比39.5%増の68億円となりました。

エレクトロニクスカンパニーにつきましては、平成23年10月に発生したタイ王国の洪水の影響からFPC(フレキシブルプリント配線板)が回復基調にあること等の影響を受け、大幅な増収となりました。売上高は前年同期比33.9%増の496億円、営業損失は20億円(前年同期は営業損失41億円)となりました。

自動車電装カンパニーにつきましては、新興国向けを中心とした海外での需要の拡大により、売上高は前年同期比33.5%増の574億円、営業利益は前年同期比25.5%増の18億円となりました。

不動産カンパニーにつきましては、当社旧深川工場跡地再開発事業である「深川ギャザリア」の賃貸収入等により、売上高は前年同期比2.9%増の56億円、営業利益は前年同期比5.7%増の27億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較し、210億円増加の5,499億円となりました。 売上債権が96億円、たな卸資産が55億円増加しておりますが、これは主にタイ王国の生産拠点が洪水による被害か ら復旧したことによる売上増加に伴うものです。

負債の部は前連結会計年度末と比較し、131億円増加の3,372億円となりました。これは、短期借入金の115億円の増加によるものです。

純資産の部は、前連結会計年度末と比較し、78億円増加の2,126億円となりました。これは、為替換算調整勘定の29億円の増加、その他有価証券評価差額金の28億円の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、当期純利益は、主に円安の進行により輸出採算が良化したこと、及び、FPC(フレキシブルプリント配線板)を中心としたエレクトロニクスカンパニー採算改善が当初の見込みよりも進んだこと等により、増加しました。

当第2四半期連結累計期間の実績を踏まえ、平成25年5月9日に公表いたしました平成26年3月期(平成25年4月1日~平成26年3月31日)の業績予想を下記の通り修正いたしました。

(連結) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	570, 000	16, 000	12,000	7, 500	22. 26
今回修正予想(B)	580, 000	17, 000	12,000	7, 500	22. 26
増減額(B-A)	10,000	1,000	0	0	_
前期(平成25年3月期)実績	491, 118	6, 499	1, 279	3, 049	8. 65

- 2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
 - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 税金費用の計算

一部の連結子会社は、税金費用について、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

		(単位:自力円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43, 178	40, 034
受取手形及び売掛金	122, 459	132, 158
たな卸資産	60, 400	65, 958
その他	21, 944	20, 231
貸倒引当金	△720	△786
流動資産合計	247, 262	257, 596
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	86, 907	89, 887
その他(純額)	95, 436	95, 868
有形固定資産合計	182, 343	185, 756
無形固定資産		
のれん	6, 934	7, 405
その他	7, 157	7, 875
無形固定資産合計	14, 091	15, 281
投資その他の資産		
投資有価証券	48,776	53, 992
その他	39, 143	40, 153
貸倒引当金	△1,888	△1, 782
投資損失引当金	△829	△1, 083
投資その他の資産合計	85, 202	91, 280
固定資産合計	281, 637	292, 318
資産合計	528, 900	549, 914
負債の部	-	·
流動負債		
支払手形及び買掛金	67, 581	70, 139
短期借入金	65, 360	76, 954
未払法人税等	1, 172	1, 368
その他	41, 180	36, 299
流動負債合計	175, 295	184, 760
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	74, 054	79, 321
退職給付引当金	7, 336	7, 495
その他の引当金	107	81
その他	17, 334	15, 632
固定負債合計	148, 833	152, 531
負債合計	324, 128	337, 292

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	53, 075	53, 075
資本剰余金	54, 957	54, 957
利益剰余金	85, 914	89, 451
自己株式	△5, 107	△6, 554
株主資本合計	188, 840	190, 930
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4, 361	7, 248
繰延ヘッジ損益	59	△80
為替換算調整勘定	△2, 637	329
その他の包括利益累計額合計	1, 783	7, 497
少数株主持分	14, 147	14, 194
純資産合計	204, 771	212, 622
負債純資産合計	528, 900	549, 914

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第2四半期連結累計期間)

(第2四十朔建和茶司朔间)		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	239, 669	282, 538
売上原価	201, 443	236, 180
売上総利益	38, 225	46, 358
販売費及び一般管理費	33, 842	37, 726
営業利益	4, 383	8,632
営業外収益		
受取利息	77	50
受取配当金	501	488
持分法による投資利益	127	874
為替差益	293	442
その他	333	560
営業外収益合計	1, 332	2, 416
営業外費用		
支払利息	1, 536	1,604
その他	1, 423	2, 242
営業外費用合計	2, 959	3, 846
経常利益	2, 755	7, 201
特別利益		
固定資産売却益	1	304
投資有価証券売却益	16	202
受取保険金	4, 570	106
その他	390	3
特別利益合計	4, 980	616
特別損失		
災害による損失	5, 925	350
投資損失引当金繰入額	-	254
減損損失 損害賠償金	473	126
損害賠負金 その他	1, 792 1, 584	24
特別損失合計	9,775	754
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期		
純損失(△)	△2,039	7, 063
法人税等	1,634	3, 571
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△3,674	3, 492
少数株主利益	406	21
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△4, 080	3, 470

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

(第2四半期連結累計期間)		
		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△3, 674	3, 492
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△676	2,872
繰延ヘッジ損益	340	$\triangle 77$
為替換算調整勘定	△5, 868	2,779
持分法適用会社に対する持分相当額		573
その他の包括利益合計	△6, 277	6, 148
四半期包括利益	△9, 951	9, 640
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10, 084	9, 316
少数株主に係る四半期包括利益	132	324

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

		(単位:日万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半 期純損失 (△)	△2, 039	7, 063
減価償却費	10, 665	12, 255
のれん償却額	538	988
引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle 1,763$	334
受取保険金	$\triangle 4,570$	△106
受取利息及び受取配当金	△578	△538
支払利息	1, 536	1,604
持分法による投資損益(△は益)	$\triangle 127$	△874
投資有価証券評価損益(△は益)	1, 437	1
有形及び無形固定資産除却損	156	_
有形固定資産売却損益(△は益)	$\triangle 1$	△319
売上債権の増減額(△は増加)	2, 409	△6, 564
たな卸資産の増減額(△は増加)	$\triangle 5,445$	△4, 413
仕入債務の増減額(△は減少)	$\triangle 7,211$	370
その他	1, 695	2, 821
小計	△3, 298	12, 622
利息及び配当金の受取額	703	670
利息の支払額	$\triangle 1,265$	$\triangle 1,677$
保険金の受取額	4, 570	106
独占禁止法関連損失引当金の支払額	△1, 680	_
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2, 493	△3, 403
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3, 462	8, 318
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	179	463
有形及び無形固定資産の取得による支出	\triangle 16, 950	△22, 915
有形及び無形固定資産の売却による収入	711	1, 114
投資有価証券の売却による収入	50	638
貸付けによる支出	△577	△1,005
貸付金の回収による収入	935	758
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	△2, 146	△1, 895
関係会社出資金の払込による支出	$\triangle 40$	$\triangle 1,647$
その他	△577	△746
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18, 415	△25, 236

		(単位:百万円)_
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	11, 225	12, 196
長期借入れによる収入	25, 000	10, 978
長期借入金の返済による支出	△16, 345	△6, 795
配当金の支払額	△901	△853
自己株式の取得による支出	$\triangle 2,425$	$\triangle 1$, 446
その他	163	△602
財務活動によるキャッシュ・フロー	16, 715	13, 476
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1, 443	702
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6, 606	$\triangle 2,738$
現金及び現金同等物の期首残高	59, 083	42, 250
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	233	
現金及び現金同等物の四半期末残高	52, 710	39, 510

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(セグメント情報等)

該当事項はありません。

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							
	 ─ ● 	エレクトロ ニクスカン パニー		不動産カンパニー	その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	152, 486	37, 081	43, 039	5, 457	1, 604	239, 669	_	239, 669
セグメント間の内部 売上高又は振替高	740	82	5	1	0	830	△830	_
1	153, 226	37, 164	43, 044	5, 458	1,604	240, 499	△830	239, 669
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	4, 934	△4, 109	1, 512	2, 608	△561	4, 383	_	4, 383

- (注) 「その他」の区分は、報告セグメントに該当しない、事業化を検討している新規事業等を含んでおります。
- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							
	エネルギ ー・情報通 信カンパニ ー	エレクトロ ニクスカン パニー	自動車電 装カンパ ニー	不動産カンパニー	その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	167, 331	49, 663	57, 475	5, 616	2, 451	282, 538	_	282, 538
セグメント間の内部 売上高又は振替高	303	96	27	_	5	432	△432	_
計-	167, 634	49, 759	57, 503	5, 616	2, 457	282, 971	△432	282, 538
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	6, 883	△2, 033	1, 897	2, 757	△873	8, 632	_	8, 632

- (注) 「その他」の区分は、報告セグメントに該当しない、事業化を検討している新規事業等を含んでおります。
 - 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、カンパニー制の導入に伴い、報告セグメントを「情報通信」、「電子電装」、「ケーブル・機器関連」、「不動産」、「その他」の5区分から「エネルギー・情報通信カンパニー」、「エレクトロニクスカンパニー」、「自動車電装カンパニー」、「不動産カンパニー」の4区分に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを 開示しております。